

国際ロータリー第2660地区

# 吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2012-2013

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F  
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020  
URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急イン  
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00  
役員 会長：坂口道倫 幹事：阿部吉秀 会報委員長：西村元秀



## 4つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

### 第1476回例会 平成24年11月5日

卓話「東日本大震災の復興事業について」  
家村パスト会長

今週の歌「君が代」「奉仕の理想」

### 先週内容

### 会長挨拶

坂口会長



寒くなる季節の変わり目には、脳や心臓に何の前ぶれもなく突然に重大な発作が起きがちです。例えば心臓病や高血圧など基礎疾患があっても長生きする人は長生きするし、早死にする人は早く亡くなります。その差は、生き生きとした健康的な人生をおくれているかどうかです。たび重なるストレスと無理、心労、「やりすぎ」は絶対にダメです。

### ロータリー財団月間

### 次週 第1477回 例会予告 平成24年11月12日

卓話「東日本大震災の復興事業について」 家村パスト会長  
Weekly No. 1476は西村委員長が担当しました。  
Weekly No. 1477は青木委員が担当の予定です。  
(本日の原稿をお渡し下さい)

### 幹事報告

阿部幹事

- 本日はジャングリラでの例会、ノーマイカーデーにご協力ありがとうございます。
- 地区大会、特別講演者変更のお知らせ。皆様ご存知のように、講演依頼をしていました山中教授がノーベル賞を授賞されました。地区大会当日はストックホルムへ行かれる事になり、急きょ講演者が変更になりました。詳細はBOXへ配布しましたのでご覧下さい。
- 本日例会終了後19時より理事会を行いますので宜しくお願い致します。

### 出席報告

矢倉副委員長

- 会員数 48名 ● 来客 0名
- 出席会員数 41名 ● 本日の出席率 93.18%
- 10月1日の出席率(メーキャップを含む) 100%

### 誕生御祝 - 11月

#### 会員

昭和4年11月8日 仲社会員  
昭和38年11月17日 長屋会員  
昭和34年11月29日 大藤会員

以上3名

#### 会員夫人

11月1日 山岡会員夫人  
11月4日 澁谷会員夫人  
11月18日 宮川会員夫人  
11月20日 榎原会員夫人  
11月27日 由上会員夫人

以上5名

### 社会奉仕委員会

橋本(徹)副委員長

11月1日(木)、AM7:30より、江坂企業協議会担当のクリーンデーです。サニーストンホテル前集合です。ご協力よろしくお願ひ致します。

## 米山記念奨学会委員会 田中(孝)委員長

本日、山岡会員より、特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

## ニコニコ箱 山岡副SAA

- ◆地区職業奉仕委員長  
木越 正司 様  
卓話のお礼をニコニコに頂きました。
- ◆由上会員  
澤井さん、大変お世話になりました。今後とも宜しく。
- ◆鈴木会員  
結婚記念のお花ありがとうございました。当日は子供と孫16人から金婚式パーティーで祝福を受けました。
- ◆山岡会員  
急な歯の治療していただきました。青木先生ありがとうございました。
- ◆木田会員  
とりあえずニコニコしておきます。
- ◆新井会員  
嬉しいことがありました。

本日のニコニコ箱	39,000円
累計のニコニコ箱	467,591円

## 卓話

### 「地区へ出向してみて」

地区国際奉仕委員長 小林会員



地区の国際奉仕委員会へ2回目の出向をして3年目。前は2001～2年で、翌年からクラブの副会長ということを利用して1年で辞めてしまった。通常、地区の各委員会は1～3年はその委員会の勉強と経験を積み、4年目に副委員長、5年目に委員長。その後はクラブへ戻るか、他の委員会へ移るかということになるのが普通。ただ、委員会によっては専門性が強いからとの理由で、ほぼ同じメンバーが繰り返し委員長になっている場合もあるが、国際奉仕委員会は出来るだけ、未経験のロータリアンに委員長になって貰い、勉強をして、国際奉仕の理解をして貰いたいとの理由で、再任は原則とし

て認め無いようにしている。私の再任は特別な例。また、3年目で委員長というのも、私より古い4年目、5年目の委員が幹事や会長としてクラブへ戻られたため、緊急避難的決定。

毎月1回の2時間の定例委員会をガバナー事務所で開催、それ以外に地区大会を始め、地区委員長会議やPETS等の会合と研修会、委員長はそれ以外に他の重要委員会等にも出席しなければならず、最低月2回は拘束されるが、地区全体の委員会は土曜日に開催されることが多い。

そうでもない方もいらっしゃるが、地区委員の方はおしなべてまじめで、熱心。その上勉強しなければ何のことか分からないので、仕方なくも含めきちっと勉強される方が多い。

何故MGを使ってWCS、ICSを行うのか？

吹田西RCの上記予算は通常

@5,000-×会員数(50名)=250,000円

但し、この金額は、WCS、ICS事業を行わないと地区へ供出する金額で、本来予算ではない。

MGで海外のクラブと協同すると、それが何倍にもなって大きな事業が可能。それは3年前の財団寄付、2660地区は昨年は約5,000万円。その半分が当該地区へ。残り半分がWFへ。これを使う。使わなければ損！但し、予算限度や事業の審査必要。このことをはっきり認識する必要がある。何のために毎年財団の寄付を行うのか？

地区から見ていると、吹田西RCは特に活発なクラブとは思えない。かといって不活発なクラブでもない。但し、30年を経過したためのある種の古くささも見える。クラブが地区より優先するので、あまり気にすることもないのかも。

1. 未だに4大奉仕である。これは次年度からは新世代奉仕を含め5大奉仕にすべき。理事の数など、定款は？
2. 新世代奉仕部門には、現委員会の中では米山委員会、青少年委員会、青少年交換委員会が所属。
3. ロータリー財団委員会が奉仕部門に入らないクラブもある。クラブの財団委員会は、財団寄付の集金係になってしまっている。今後は、FVPの新地区補助金やグローバル補助金に関しても勉強が必要。
4. FVP委員会を設けるのかどうか？
5. 補助金管理セミナー：  
2013年2月23日、会長エレクトと次期財団委員長、次期会計、次期幹事の内1名出席要請ある？  
→MOUにサイン(今年度、次年度会長)。